

令和5年3月国見町教育委員会定例会 会議録

1. 招集日時 令和5年3月13日（月） 午後5時15分
2. 招集場所 観月台文化センター 第1会議室
3. 出席委員 1番委員 高橋 幸子（教育長職務代理者）
2番委員 志村 裕美
3番委員 中村 裕美
4番委員 引地 亨
5番委員 菊地 弘美（教育長）
4. 説明のため出席
教育次長 東海林八重子
学校教育課長 大勝 晴美
幼児教育課長 佐藤 温史
生涯学習課長 小野 笑子
指導主事 高橋 正浩
5. 書 記 主任主査兼学校教育係長 五十嵐佐和
6. 傍 聴 者 なし
7. 開 会 午後5時15分
8. 教育長あいさつ
9. 会議の成立 教育長が、教育委員半数以上の出席であり、会議が成立していることを宣言した。
10. 会議録署名人 会議録の署名人について3番 中村 裕美委員、4番 引地 亨委員を教育長が指名した。
11. 会期の決定 教育長が会期を諮り、本日1日とすることを決定した。
12. 会議録の承認 事務局より2月定例会会議録及び2月臨時会会議録の概要について説明し、異議なく承認された。
13. 教育長報告

（1）議会3月定例会報告について

【一般質問】

くにみ学園構想について3名の議員から質問があった。山崎議員からは「くにみ学園構想について、まだ住民の理解が十分に得られていないのではないか。また、認定こども園と義務教育学校を一体的に整備することに疑問がある。場所は国見小学校の敷地を利用できないか。」との質問があり、「住民説明の不足している部分は今後も説明を重ねていくこと。認定子ども園と義務教育学校の一体的整備については、策定委員会でも検討した重要な理念であるため、具体的に進めたいこと。場所については今後基本計画の中で検討を進めたいこと。」を答弁した。松浦議員からは「議会への説明がなかったのではないか。経費の概算を示して

いない中で進めるのはいかなものか。過疎地域のため新しい校舎を作ることは財政上困難なので、今ある園舎・校舎を最大限活用すべき。くにみ学園によってどれだけの人口増加を見込んでいるのか。」との質問があり、「構想全体の説明は12月だったがそれ以前にも全員協議会や議員懇談会の場で進捗について説明してきたこと。経費については基本計画の中できちんと議論をしていくこと。過疎地域であるという指摘については、過疎地域が持続的に発展するための国の特別措置法の支援策であること。学園整備については、今の子どもたちの教育環境を整備することが主であり、人口増加の見込みについてはそれほど見込んでいないこと。」を答弁した。佐藤定男議員からは「認定こども園と義務教育学校は別に整備すべき。」との質問があり「今、文科省においても幼小の接続が非常に重要視されていること。」を答弁した。その他卒業式でのマスクの着用、生涯学習に係るスポーツの振興について質問があったと報告した。

なお、各委員からの意見は以下のとおり。

中村委員：くにみ学園構想について、ハードを整備すれば課題が解決できるのかという点について、もう一度検討すべきでは。

学教課長：今進めている構想は、教育の理念について検討しており、ハードや土地については今後検討する部分だと考えている。

中村委員：実際町民は全て1つになる、くにみ学園ができると感じている。また、官民共創コンソーシアムの事業の一環としてくにみ学園構想があると聞いた。実際にそうなのか。

学教課長：くにみ学園構想はコンソーシアムの事業ではない。

中村委員：基本計画に入った際に、コンソーシアムの関わりはないのか。

学教課長：現在、地域活性化起業人には基本構想策定について支援いただいております、3月末で終了となる。

高橋委員：義務教育学校を作ることは大前提で、今の形態では理念を実現できないから新しい環境、施設も必要だと説明を受けたと感じていたがそうではないのか。

学教課長：幼児小中一貫教育の理念は現在の教育ビジョンでも掲げている。しかしながら、施設が点在していることで、実際の連携が難しい実情があるため、更に前に推し進めるために新しくくにみ学園として一体的整備を検討したところ。

中村委員：これまで実施してきた幼小中連携事業では足りないということか？

学教課長：やはり施設が離れていることで、連携が難しい部分がある。常に異年齢が交流できる環境を作ることは、子どもの心の成長にも大きな意味があると考えます。

高橋委員：理念としてはとても良いと思うが、実際義務教育学校として連携が難しいという話も聞こえるので、早く視察に行き実情を学びたい。

引地委員：説明する際にロードマップを示して、今どの段階なのかを見せると相手も理解しやすいのではないかと。

教育長：以前小学校が統合した際は、子どもの数が減り複式学級になったりと課題があったので、保護者の中でも議論がしやすかったが、今回はそこが見えない。また、小1ブロblemや中1ギャップ等の現状の課題を説明してもなかなか理解してもらえない

と感じている。今の課題を解決するためには、ハードとソフト両面からの検討が必要。
高橋委員：子どもが上のステップにあがる際のワクワク感をきちんと伝えられていないのではないか。

教育長：基本構想については、今後も議論を重ねていくが、子どもたちの教育についてを
主軸に進めていきたい。

【一般議案】

就学指導審議会を教育支援委員会へ変更することについて採択を受けたこと。補正予算について、くにみ学園基本計画に係る3,000万円の繰越について削除する修正動議が出され、採択されたことを報告した。

(2) 教育長出席会議等について

教育長の出席会議・行事等について、別紙資料のとおり報告した。

14. 議事

議案第5号 国見町教育委員会傍聴人規則の一部改正について
学校教育課長より別紙資料に基づき説明した。各委員からの質疑応答はなく、議案第5号は原案のとおり承認された。

議案第6号 国見町奨学資金返還支援補助金交付要綱の制定について
学校教育課長より別紙資料に基づき説明した。各委員からの質疑応答はなく、議案第6号は事務局提案のとおり承認された。

議案第7号 国見町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会設置要綱の制定について
生涯学習課長より別紙資料に基づき説明した。各委員からの質疑応答はなく、議案第7号は事務局提案のとおり承認された。

議案第8号 国見町立学校教職員等異動の内申について
学校教育課長より別紙資料に基づき説明し、事務局提案のとおり承認された。

15. 協議・報告

【報告事項】

1 規則等の制定・一部改正について

(1) 国見町一時預かり保育利用助成事業規則の制定について

(2) 国見町地域子育て支援拠点事業実施要綱の一部改正について

別紙資料に基づき、幼児教育係長より説明した。

2 学校歯科医の解職及び委嘱について

学校教育課長より、学校医の変更について別紙資料に基づき説明した。

3 学校教育課報告

- ① 国見町教育支援センター「ステップ」について
学校教育課長より今年度の実施状況と来年度の開設予定について、別紙のとおり報告した。
- ② 令和5年度国見小学校「通級学級」の新設について
新年度から国見小学校へ通級学級を新設することについて別紙のとおり報告した。
- ③ 令和4年度小中学校卒業証書授与式について
小中学校の卒業式の日程について別紙のとおり報告した。
- ④ 令和5年度小中学校入学式について
小中学校の入学式の日程について別紙のとおり報告した。
- ⑤ インフルエンザの感染状況について
小学校における3月のインフルエンザの感染状況について、別紙のとおり報告した。
- ⑥ 令和5年度国見学園アクティブプラン「4つの柱評価シート」について
資料に基づき、高橋指導主事より報告した。
- ⑦ 年間行事予定について
資料に基づき、高橋指導主事より報告した。
- ⑧ 国見町教育委員会事務局職員人事異動について
別紙資料に基づき、教育次長より報告した。

4 幼児教育課報告

- ① 令和4年度修了式
保育所、幼稚園の修了式日程について、別紙のとおり報告した。
- ② 令和5年度入所・入園式
保育所入所式、幼稚園入園式、子どもクラブ入所式の日程について、別紙のとおり報告した。
- ③ つながる～むの臨時休所について
つながる～むの休所日程について、別紙のとおり報告した。

5 生涯学習課報告

- ① 社会体育事業について
第11回総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会及び町長杯スポーツ大会事前協議会について、別紙のとおり報告した。
- ② 芸術文化事業について
古部賢一 オーボエリサイタルについて、別紙のとおり報告した。
- ③ 家庭教育事業について

子育てリフレッシュ講座、食品ロスから考えるSDGs講座について、別紙のとおり報告した。

④ 図書事業について

移動図書、子ども司書講座について、別紙のとおり報告した。

⑤ 今後の予定について

今後開催予定の事業日程について、別紙のとおり説明した。

○その他

・令和5年4月教育委員会は4月14日（金）午後5時15分より観月台文化センター第1会議室で開催予定

・令和4年度国見町教職員離任式は3月29日（火）午前11時30分より役場大会議室で開催予定

・令和5年度国見町教職員着任式は4月3日（月）午後1時30分より役場大会議室で開催予定

16. 閉 会 午後7時35分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和5年3月13日

議事録署名人

3番委員

4番委員

会議書記

主任主査兼学校教育係長